

100周年は顧客の信頼があってこそ

バブル崩壊乗り越え技術と経営強化

舗装工事や土木工事、アスファルト合材の製造・販売などを手
 掛ける渡辺組は、2000年に現組と佐藤道路が合併して生
 まれた。23年12月20日、前身の1つである渡辺組が創業
 して100年の節目となった。石井直孝社長は「当社は創業
 以来、「誠実・創造・最高の技術」の社風のもと、道路建設事業
 を主体とした発展の整備に従事してきた。100周年を迎え
 るにあたっては、社員の精神統一と「真摯（しんしん）」に事
 業に取り組み、顧客の信頼を得てきた」と語った。

佐藤渡辺



2次世界大戦後、自動車の普
 及に伴い道路整備が進み、同
 社の事業も拡大していった。
 51年11月には、東京都中央
 区日本橋区町一丁目4番地
 に、佐藤道路の前身である成
 和土木株式会社設立され、



石井 直孝社長



渡辺組で戦前に施工した青島飛行場工事（1938年）

佐藤道路は、関東大震災で発
 生した1923年の年末、12
 月9日に創業し、38年目に
 東京都中央区有町1番地に
 株式會社渡辺組が誕生した。
 昭和初期の戦時下は、中国
 大陸の首都・飛鳥の清遠路
 整備なども手掛けている。第
 2次世界大戦後、自動車の普
 及に伴い道路整備が進み、同
 社の事業も拡大していった。
 51年11月には、東京都中央
 区日本橋区町一丁目4番地
 に、佐藤道路の前身である成
 和土木株式会社設立され、



渡辺組で戦前に施工した青島飛行場工事（1938年）

不採算工事として解消させ
 る。9年かかると大々的な赤色
 に塗り替えられた。佐藤道路
 は、2005年の渡辺組・佐
 藤道路の合併後、90年代のバ
 ブル崩壊を経て、2000年
 前後に業界の再編が進んでい
 た。当時、渡辺組と佐藤道路
 に東武道路工業、国土建設
 等が合併した。佐藤道路は、業
 務提携を行っていた。このこ
 とが、東武道路工業と国土建設
 が4年に合併し、渡辺組と佐
 藤道路も東武道路工業の仲介を
 受け、合併が進んでいった。
 合併した渡辺組は、渡辺組
 がもつた支店、佐藤道路が支店
 があり、この4店が地域
 的に集まることで、事業の基
 盤が固まった。佐藤道路は、業
 務提携を行っていた。このこ
 とが、東武道路工業と国土建設
 が4年に合併し、渡辺組と佐
 藤道路も東武道路工業の仲介を
 受け、合併が進んでいった。
 合併した渡辺組は、渡辺組
 がもつた支店、佐藤道路が支店
 があり、この4店が地域
 的に集まることで、事業の基
 盤が固まった。佐藤道路は、業
 務提携を行っていた。このこ
 とが、東武道路工業と国土建設
 が4年に合併し、渡辺組と佐
 藤道路も東武道路工業の仲介を
 受け、合併が進んでいった。

渡辺組・佐藤道路の長所を生かした景観事業



ハイドリミッドラン景観



自然石をパーミアコンの構材に使用した「パーミアストーン」の施工事例

24年は新しい時代への転換点

また、佐藤道路はパーミア
 コンクリート、コンクリート
 舗装や、タコシステム、ペ
 ム（雨水貯留・浸透型）、渡
 辺組は「ハイドリミッドラン」を
 高圧水ジェット施工で、当時
 テム」という特殊工法をそれ
 工法は同様の強さを持つて
 り現中長期計画の中であ
 環境景観事業の強化推進は重
 点を位置付けている。石
 井社長は「24年度からの次期
 の100年後には、今と比べて
 ばして、事業化は、今とくら
 ぶ。特に、環境と建設業の
 対応し、まずは10年間で
 いるところから、23年4月
 専門職である「オートモー
 ン」

佐藤渡辺100年の歩み		
	渡辺組	佐藤道路
1923年	渡辺組創業	
1938年	株式会社渡辺組が設立	
1951年	東京ガスの工事を請け負う施設工事支店の前身ができる	前身である成和土木株式会社が設立
1965年	現社屋が竣工	
1970年	千葉県八千代市に八千代モータープール（現・機械センター）を開業	
1972年		佐藤道路株式会社に商号変更
1992年		ポーラスコンクリート舗装「パーミアコン」が建設業界初のエコマーク商品認定を受ける
1994年	茨城県美浦村に技術研究所を開業	
佐藤渡辺		
2005年	渡辺組と佐藤道路が合併し、新会社「株式会社佐藤渡辺」が誕生	
2023年	12月20日 創業100周年を迎える	

環境景観事業の強化推進は重
 点を位置付けている。石
 井社長は「24年度からの次期
 の100年後には、今とくら
 ばして、事業化は、今とくら
 ぶ。特に、環境と建設業の
 対応し、まずは10年間で
 いるところから、23年4月
 専門職である「オートモー
 ン」

